



くじ市 少年センター だより

久慈市川崎町1-1 ☎0194-52-2111

～つながりの中で子どもを見守る～

令和8年 6月号

＜発行・編集＞
久慈市少年センター
通算 413 号

久慈市ホームページなら
カラーでご覧頂けます



新年度が始まり、早くも2ヶ月が経とうとしています。新しい学校や学年、生活環境にも少しずつ慣れてきた一方で、疲れや不安が出やすい時期でもあります。

少年センターでは、今年度も「少年センターの概要(冊子)」を活用しながら、地域での見守り活動を進めています。

4月18日(土)には、補導委員4名による合同巡回を実施し、市内のゲームセンターやスーパーなどを巡回しました。各店舗の店長様へ活動のご説明とご挨拶を行い、地域ぐるみで子どもたちを見守る活動へのご理解とご協力をいただきました。

子どもたちは、大人が思っている以上に周囲の変化や人との関わりに敏感です。だからこそ、「いつもより元気がない」「一人でいることが増えた」など、小さな変化に気づくことが大切です。



🏆 今月のポイント

** 気をつけたい子どもたちの変化 **

初夏を迎え、日が長くなり、子どもたちが屋外で過ごす時間も増えてきます。

この時期は、

生活リズムの乱れや疲れが出やすく、非行やトラブルにつながるケースもあります。

🕒 巡回時のポイント

- ・夜遅い時間に集まっている
- ・スマートフォンを長時間見続けている
- ・公園などで長時間滞在している
- ・元気がなく、表情が暗い
- ・一人でいる時間が多い



🗣️ 声かけの例

すぐに問題行動と決めつけるのではなく、
「どうしたの？」
「気をつけて帰ってね」
など、やさしい声かけを行うことが大切です。

地域の大人の存在が、子どもたちの安心感につながります。



補導活動はスマホで簡単入力

今回、地域ぐるみの見守り活動を推進するため、スマートフォンで簡単に入力できる「補導活動 報告フォーム」を導入しました。外出先からでも約1分で活動内容を報告できます。

将来的には、紙中心の報告からスマホ入力型へ移行することで、①巡回後すぐの入力、②情報共有の迅速化、③報告負担の軽減、④活動状況の可視化などを実現していければ幸いです。

また、本フォームは「取り締まり」ではなく、地域の見守り・声かけ活動を重視して設計しており、市民参加型の活動につなげていければと考えています。

特別なシステムを導入せず、自治体既存フォームを活用しながら運用できる点も特徴です。

人口減少や担い手不足が進む中、地域全体で子どもたちを見守る仕組みづくりの一つとして、今後も活用を進めてまいります。

補導活動 報告フォーム
QRコード



補導活動 報告フォーム

URL https://apply.e-tumo.jp/city-kuji-iwate-u/offer/offerList_detail?tempSeq=10840

SNS・ネット利用に注意しましょう

スマートフォン・SNSは、子どもたちにとって身近な存在となっています。一方、使い方を誤るとトラブルや犯罪被害につながるおそれがあります。

注意したいポイントは、
深夜までスマートフォンを利用していないか
個人情報を書き込んでいないか
SNS上での悪口やトラブルがないか
知らない人とやり取りしていないか などです。

インターネット上のトラブルは、周囲から見えにくい特徴があります。地域でも、「スマホばかり見ている」「夜遅くに集まっている」などの変化に気づき、声をかけていくことが大切です。子どもたちが安全にインターネットを利用できるよう、地域全体で見守っていきましょう。

むりしないで



【補導委員だった方々へ】

このたびは、長年にわたり少年補導委員としてご活動いただき、誠にありがとうございました。地域に根ざした見守り活動や声かけは、子どもたちの安全・安心につながる大きな力となっております。さて、委嘱期間満了に伴い、貸与しております「腕章」などにつきまして、ご返却をお願いいたします。お手数ですが、市役所少年センターまでお持ちいただくか、現補導委員へお渡しいただければ幸いです。今後とも、地域の子どもの安全・安心を見守るべく、引き続きよろしくお願いいたします。

補導活動 報告フォーム

久慈市少年センター
巡回状況が1分程度で入力可能

活動内容

- 街頭補導・巡回活動
- 声かけ・見守り活動
- 関係機関との連携
- 少年の非行防止・健全育成

こはくろう

地域の見守りと
声かけが、子どもたちの
安心につながります！



1. 日時 必須



2. 場所 必須

回答を入力

3. 状況 必須

- ☐ たむろ
- ☐ 座り込み
- ☐ 帰宅途中